キャラクター名	プレイヤー名
フェリス・ミール	

ポジション	アリス	**享年**	16
メインクラス	タナトス	**暗示**	破局
サブクラス	ロマネスク	**寵愛点**	24

初期配置	煉獄
最大行動値	12

能力値	クラス	修正	合計
武装	1	0	1
変異	0	0	0
改造	3	1	4

記憶のカケラ	内容
要らない子	
手をつなぐ	
新しい弟	あなたには「弟」が居た。血が繋がっている訳じゃなくて、お父さんが、お母さんが、「今日から新しい家族になるんだよ。」と連れてきた弟だ。初めて出会ったこの時、「弟」はいたずらに微笑み楽しそうな顔で、私の目を見ていて。私の方がお姉さんなんだから、守らなきゃ。君となら、本当の家族になれるかな。そう思った。名前は？そう聞いたら、彼は答える。「ゆ……」
楽しみの時間	緑の芝生、手入れされた薔薇の花、白い机と椅子。「弟」とのお茶会は本当に平和な時間で、心が安らぐ時間だ。「弟」はいつも私をからかって馬鹿にするのが楽しいみたい。ほら姉様、またほっぺにクリームついてるよ。情けないね。くすくす。でも、私もその時間は本当に楽しかった。ただ、その日のお茶はお父さんが淹れてくれたんだけど、なんだか味がいつもと違ったような。あれ、息が、できない どうし、たの そんな おどろいた かお
弟がくる前に	夜中に目が覚めた。隣の部屋からお父さんとお母さんの話声がする。ああ、でも眠い。「ねえあなた、本当に引き受けるの？」「ああ、これもあの方のためだ。」「でも、私は不安だわ。いくらあの方のお言葉でも、新しい家族にアンデッドが増えるなんて。」「大丈夫さ、あのアンデッドの覚醒が始まったら、あの方が正道のことを見てくださるだろう──嗚呼、偉大なるネクロマンサー様よ──どうか我らに、力を──」「で、そのアンデッドはどうやって覚醒するのかしら？」「それは──アンデッドにとって一番大切な人の、「喪失」だそうだ。」私は、そこで目を閉じた。

未練				
対象	種類	狂気点		発狂時ペナルティ
たからもの	依存	3	①②③④⑤	パーツとして所持。破壊で狂気点+1
		3	①②③④⑤	
		3	①②③④⑤	
		3	①②③④⑤	
		3	①②③④⑤	
		2	①②③④⑤	

マニューバ							
タイプ	損傷	名前	使用	タイミング	コスト	射程	効果
頭		のうみそ		オート			
頭		めだま		オート			
頭		あご		アクション	2		
頭		カンフー		オート			
頭		アドレナリン		オート			
腕		こぶし		アクション	2		
腕		うで		ジャッジ	1		
腕		かた		アクション	4		
腕		ライトセーバー		アクション	2	0	
腕		リフレックス		オート			
胴		せぼね		アクション	1		
胴		はらわた		オート			
胴		はらわた		オート			
胴		スチールボーン		ダメージ	1		
脚		ほね		アクション	3		
脚		ほね		アクション	3		
脚		あし		ジャッジ	1		
				オート			
ポジション		癒し		オート			
メインクラス		死神		オート			
メインクラス		刹那		オート			
サブクラス		死の舞踏		ジャッジ			
				オート			
胴		たからもの		オート			アクセサリー
				オート			